

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-1

ECOJETカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

1. 化学物質等及び会社情報

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-1

ECOJETカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

会社名：TETENAL AG&CO. KG

住所：Schützenwall 31-35 D-22844 Norderstedt / Germany

(TEL:+49 040-52145-0 FAX:+49 040-52145-296)

輸入元：(株) DNP フォトイメージングジャパン

(TEL:0120-342-306 FAX:0120-342-309)

急性中毒の恐れがある場合の緊急連絡先：公益財団法人日本中毒情報センター

中毒110番(大阪) 072-727-2499

(つくば) 029-852-9999

推奨用途及び使用上の制限： カラーペーパー用発色現像補充剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類(分類基準は日本方式)

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 区分2

眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 区分1

皮膚感作性 区分1

環境有害性

水生環境有害性(慢性) 区分2

※危険/有害性の大きさ(区分)は、数字が小さいほど危険性/有害性が高い。

※記載のないものは、区分外、分類対象外または分類できない。

ラベル表示

絵表示



環境

腐食性

注意喚起語

危険

危険有害性情報

重篤な眼の損傷

アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ

皮膚刺激

長期的影響により水生生物に毒性

注意書き

【安全対策】

粉塵/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

ECOJET-P COMPACT TYPE 02 P-1

ECOJETカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

保護手袋、保護眼鏡、保護マスクを着用すること。

【救急措置】

- 飲み込んだ場合： 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- 眼に入った場合： 直ちに流水で15分以上洗眼。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は外し、その後も洗眼を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合： 触れた部位を多量の水で洗浄、石鹼で洗い落とす。汚れた衣服は脱ぎ再使用する場合には洗濯すること。皮膚刺激または炎症があれば医師の診断／手当てを受ける。暴露した時、または、気分が悪い時は医師に連絡すること。
- 漏出した場合： 適切な吸収剤（ウエスやタオル）や回収方法により回収すること。

「4. 応急措置」の項を参照。

【保管】

- 一定の場所を定めて保管すること。
- 直射日光を避けた涼しい場所に保管すること。
- 子供の手の届かないところに保管すること。
- 「7. 取扱い及び保管上の注意」の項を参照。

【廃棄】

- 内容物及び容器は、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託すること。
- 段ボールは、都道府県及び地域の規則に従って廃棄すること。（「13. 廃棄上の注意」の項を参照）

【使用上の注意】

- 適切な保護具を着用して取扱う。作業後は手、顔をよく洗う。

国/地域情報： 「15. 適用法令」の項参照。

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E Tカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

3. 組成、成分情報

－混合物－

[原則として1%以上含有成分を記載]

化学名(成分)	重量%	CAS No.	官報公示整理番号		PRTR 法
			化審法	安衛法	
炭酸カリウム	20～ 25	584-08-7	1-153	化審既存	非該当
p-フェニレンジアミン誘導体発色 現像剤	15～ 20	----	既存	化審既存	非該当
ヒドロキシルアミン誘導体	10～ 15	----	既存	既存	非該当
ポリオキシ誘導体	10～ 15	----	既存	化審既存	非該当
有機酸塩	5～ 10	----	既存	化審既存	非該当
アミノポリカルボン酸塩	5～ 10	----	既存	化審既存	非該当
炭酸ナトリウム	5～ 10	497-19-8	1-164	化審既存	非該当
水酸化リチウム 【安衛法通知】	1～ 5	1310-65-2	1-712	化審既存	非該当
有機酸塩(2)	1～ 5	----	既存	化審既存	非該当

PRTR法（化学物質管理促進法）該当物質は、特定第一種、第一種、第二種指定化学物質の分類と、政令番号を併記しています。

成分欄に【安衛法表示】の表記のあるものは、労働安全衛生法 表示対象物を示します。

成分欄に【安衛法通知】の表記のあるものは、労働安全衛生法 通知対象物を示します。

成分欄に【安衛有機則】の表記は労働安全衛生法の有機溶剤中毒予防規則対象物を示します。

4. 応急措置

- 吸入した場合： 直ちに被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ、安静につとめる。症状が続くようであれば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合： 直ちに15分以上水でよく洗う。汚染された衣服を脱ぐ。異常を感じた場合は医師の診察を受ける。
- 目に入った場合： 直ちに15分以上、流水でよく洗う。速やかに医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合： 直ちに水で口をすすぎ、コップ1～2杯の水を飲ませる。医師の指示があった場合のみ吐かせる。医師の診察を受ける。意識のない場合は口から何も与えてはならないし、無理に吐かせようとしてはならない。
- 応急措置を行なう者の保護： 救助を行なう者は必要に応じて適切な保護具を着用する。

5. 火災時の措置

- 消火剤： 製品自身は不燃性。周囲の物質に応じて選択する。
- 使ってはならない消火剤： 通常の下では不適切な消火剤はない。
- 消火方法： 消火の際は周辺火災の消火に務め、危険でなければ容器を安全な場所に移す。
- 製品の燃料又はガスによる特定の有害性： 特定の火災条件化では、微量の有害ガスが発生する可能性がある。
- 消化するものの保護： 自給式呼吸器具及び完全保護具を着用すること。爆発ガスや燃料ガスを吸入しないこと。

6. 漏出時の措置

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E Tカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

作業の際にはその場に合った、適切な保護具を着用する。（「8. 暴露防止及び保護措置」の項 参照）

環境に対する注意事項： 漏出物が河川等に排出されないように配慮する。

必要に応じた換気を確保する。

封じ込め及び浄化の方法・機材：

大量の漏出： リスクを伴わない場合、可能なら漏出を止める。プラスチックシートなどで覆い拡散を防止する。漏出物を掃き集めて、適切な容器に回収しその後適切な方法で廃棄する。回収後は水で充分洗い流す。

少量の漏出： 吸収剤（例：布、吸収シート）で拭き取り、その後念入りに清掃して汚染を取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：

技術的対策： 皮膚、粘膜や着衣に触れたり、眼に入れたりしないようにする。

取扱い後は手や顔をよく洗う。

局所排気・全体排気： 作業場は換気を充分行う。

注意事項： 「8. 暴露防止及び保護措置」の項参照。

安全取扱い注意事項： 「10. 安定性及び反応性」の項参照。

保管：

適切な保管条件： 直射日光を避け涼しい場所に密閉して保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策： 取扱いは、換気の良い場所で行う。

許容濃度：

化学名(成分)	CASNo.	厚生労働省 告知濃度	日本産業 衛生学会	ACGIH TWA
炭酸カリウム	584-08-7	未設定	未設定	未設定
p-フェニレンジアミン誘導体発色 現像剤	----	未設定	未設定	未設定
ヒドロキシルアミン誘導体		未設定	未設定	未設定
ポリオキシ誘導体		未設定	未設定	未設定
有機酸塩		未設定	未設定	未設定
アミノポリカルボン酸塩		—	未設定	未設定
炭酸ナトリウム		未設定	未設定	未設定
水酸化リチウム		未設定	未設定	未設定
有機酸塩(2)		未設定	未設定	未設定

保護具：

(呼吸器の保護具)

適切な換気を確保する。短時間の暴露や低い汚染の場合、呼吸器保護具を着用する。集中的或いは長期間の暴露の場合、自給式呼吸器保護具を着用する。

(手の保護具)

通常の条件下では必要なし。錠剤や粉に直接触れる場合は、不浸透性保護手袋

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E Tカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

	を着用する。製品は複数の物質からなる調剤であり、手袋の材質の耐性は使用前に確認しなければならない。
(目の保護具)	手袋の材質：ブチルゴム、ニトリルゴム、ネオプレンゴム等。 通常の手袋では必要なし。錠剤や粉に直接触れる場合は、密閉式ゴーグルまたは安全メガネを着用する。
(皮膚及び身体の一部の保護具)	通常の手袋では必要なし。
適切な衛生対策：	作業中は飲食、喫煙はしない。飲食、喫煙前には石鹸で手を洗う。

9.物理的及び化学的性質

物理状態

形状	: 錠剤
色	: 淡黄色
臭気	: 無臭
pH	: 10

物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲

融点	: データなし
沸点	: データなし

引火性等 : 通常の手袋では安定

引火点	: 該当せず
自然発火温度	: 自然発火性なし
燃料又は爆発範囲の上限、下限	: 爆発危険性なし

蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
比重	: データなし
溶解性	: 水に易溶
オクタノール/水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし

10.安定性及び反応性

安定性	: 仕様に従った使用を行えば、分解しない。
危険有害反応可能性	: 危険反応性の知見なし。
避けるべき条件	: 直射日光、凍結。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 危険有害な分解性生物に関する知見なし。

11.有害性情報

製品：	眼に対する重篤な損傷・刺激性：Severe[計算値]
	皮膚腐食性・刺激性：Mild [計算値]
	皮膚感作性：Extreme sensitizer[計算値]
成分：炭酸カリウム	
	急性経口毒性：LD50: 1870mg/kg[計算値]

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E T カートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

眼に対する重篤な損傷・刺激性：	Corrosive [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: Mild P.I.I.=0.2 [計算値]
p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤	
急性経口毒性	: LD50: 394mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	Corrosive [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: None P.I.I.=0 [計算値]
皮膚感作性	: Extreme 100% [計算値]
ヒドロキシルアミン誘導体	
急性経口毒性	: LD50: >2000mg/kg[計算値]
急性経皮毒性	: LD50: >2000mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	Mild [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: None P.I.I.=0 [計算値]
皮膚感作性	: None 0% [計算値]
ポリオキシ誘導体	
急性経口毒性	: LD50: 50000mg/kg[計算値]LD50: 76000mg/kg[計算値],LD50: 50900mg/kg[計算値]
急性経皮毒性	: LD50: >20000mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	Mild [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: Mild [計算値]
有機酸塩	
急性経口毒性	: LD50: 3200mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	mild [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: none P.I.I.=0 [計算値]
アミノポリカルボン酸塩	
急性経口毒性	: LD50: 5720mg/kg[計算値]
炭酸ナトリウム	
急性経口毒性	: LD50: 4090mg/kg[計算値],LD50: 6600mg/kg[計算値]LDL0: 4000mg/kg[計算値]
急性吸入毒性	: LC50: 1200mg/m ³ /2hrs[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	severe [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: moderate P.I.I.=4.3 [計算値]
水酸化リチウム	
急性経口毒性	: LD50: 210mg/kg[計算値],LD50: 363mg/kg[計算値]
有機酸塩(2)	
急性経口毒性	: LD50: >2000mg/kg[計算値]
眼に対する重篤な損傷・刺激性：	Severe [計算値]
皮膚腐食性・刺激性	: None P.I.I.=0 [計算値]

12.環境影響情報

成分：

p-フェニレンジアミン誘導体発色現像剤

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E T カートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

生態毒性： 96hrLC50: 6.4mg/l[Pimephales promelas], 96hrLC50= 0.3mg/l[Daphnia magna],
0.4mg/l 影響なし[Selenastrum capricornutum], 4.0mg/l,40.0mg/l 阻害 [Selenastrum
capricornutum]

13.廃棄上の注意

廃棄方法： 水質汚濁防止法（生活環境項目）及び下水道法（下水の排除の制限）に該当するので河川、下水等にそのまま排出しない。自社で排水処理を行わない場合は産業廃棄物処理業者に処理を依頼する。特別管理産業廃棄物には該当しない。家庭用廃棄物と一緒に廃棄してはならない。

14.輸送上の注意

輸入情報：

陸上 : ADR/RID

国連番号 : 3077

容器等級 : III

クラス : 9 (M7)

輸入名 : Environmentally Hazardous Substance, Solid, N.O.S.

海上 : IMDG

国連番号 : 3077

容器等級 : III

クラス : 9

輸入名 : Environmentally Hazardous Substance, Solid, N.O.S.

海洋汚染物質 : 該当

航空 : ICAO/IATA

国連番号 : 3077

容器等級 : III

クラス : 9

輸入名 : Environmentally Hazardous Substance, Solid, N.O.S.

輸送上の注意 : “7章 取扱い及び保管上の注意” の記載による。

15.適用法令

消防法 : 非該当

毒劇法 : 非該当

安衛法 : 通知対象物

化審法 : 非該当

PRTR法(化学物質管理促進法) : 非該当

海洋汚染防止法 : 施行令別表第1(有害液体物質D類)(溶液)

船舶安全法 : 危険則第3条危険物告示別表第1(腐食性物質)

16.その他の情報

参考文献：

化審法の既存化学物質 安全性点検データ集（化学品検査協会）

安全データシート

整理番号J100443P1

作成2012/08/20

改定2016/03/31

製品名：カラーペーパー用ケミカル

E C O J E T - P C O M P A C T T Y P E 0 2 P - 1

E C O J E Tカートリッジカラーペーパー用発色現像補充剤

国際化学物質安全性カード 日本語版（化学工業日報社）

環境化学物質要覧（環境庁環境化学物質研究会）

新版危険・有害性便覧（中央労働災害防止協会）

RTEDS（U.S DEPARTMENT OF HEALTH AND HUMAN SERVICE）

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関してはいかなる保証をなすものではありません。危険有害性の評価は、今後の新しい知見で改訂されることもあります。また、記載事項は当製品についての通常の取扱いを対象にしており、特別な取扱いや組み合わせの場合は用途・用法に適した安全配慮の上お取り扱い願います。

作成／TETENAL AG&CO. KG